



# すこやかに 願いをこめて

3月3日、第5保育所では「ひなまつり」のお祝いと、この日を前後して誕生日を迎えた3名の子供たちの「お誕生日会」が合せて行われました。

会場にはりっぱなひな段飾りが、その両側には子供たち手作りのひな人形がならべられ、子供たちは歌をうたったりゲームをしたりして、楽しい1日を過ごしました。なかでも男女1組づつが衣装を身につけ、かわいいおひなさまとりりしいおだいりさまになって、ひな段にすわったところを写真にとる「ひなまつりゲーム」は人気があり、みんな自分の番になるのが待ちどおしいようでした。(ひな段飾りは、上稲葉出身で埼玉県岩槻市の大豆生田昭さんから寄贈されたものです)

# 早期発見のために「結核・肺がん」

## 胸部レントゲン検診を必ず受けよう

結核については、近年、その減少とともに関心が薄れる傾向にありますが、新たに発病し療養を受けている方も何人かおり、まだまだ恐ろしい病気であることに変わりはありません。

町では、例年のとおり昭和六十三年度のレントゲン検診を、第一次(二十三日間)、第二次(五日間)と行いました。

別表は町内別受診状況です。この表でもわかるように、まだ、年一回のレントゲン検診を受けていない方が多くみられます。

特に、高齢者の方ほど病気にかかりやすい傾向がありますので、早期発見、早期治療のためにも、ぜひ受診をしてください。なお、昭和六十三年度に受診された方で、結果通知のなかった方は、異常ありません。

(受診率優良自治会(ベスト3))

- 1、壬生駅東団地自治会
- 2、今井自治会
- 3、城内自治会

## レントゲン検診受診状況

昭和63年度

自治会名	該当者数	受診者数	受診率	自治会名	該当者数	受診者数	受診率
1 下表町	227	154	67.8%	50 釜ヶ淵	78	32	41.0%
2 中表町	86	52	60.5	51 原坪	172	73	42.4
3 下横町	112	82	73.2	52 鹿島	174	118	67.8
4 今上井	88	80	90.9	53 下馬木	144	63	43.8
5 上表町	222	155	69.8	54 下町	189	73	38.6
6 東下台	206	137	66.5	55 上町	270	81	30.0
7 城東町	96	73	76.0	56 本郷	175	63	36.0
8 舟町	110	75	68.2	57 松原	143	29	20.3
9 栄町	117	85	72.6	58 西部	106	53	50.0
10 仲通町	121	82	67.8	59 中央	105	38	36.2
11 上通町	134	111	82.8	60 北原	86	33	38.4
12 三好町	106	65	61.3	61 台宿	75	23	30.7
13 旭町	176	84	47.7	62 下坪	98	48	49.0
14 万町	178	142	79.8	63 東原	121	87	71.9
15 上新町	190	136	71.6	64 鯉沼	85	30	35.3
16 下馬木	145	89	61.4	65 福和田	223	146	65.5
17 西高野	153	88	57.5				
18 城内	161	137	85.1	小計	2,244	990	44.1
19 城南	177	122	68.9				
20 城馬場	105	85	81.0				
21 原宿	88	20	22.7	70 北小林	211	145	68.7
22 田向	86	60	69.8	71 安塚一	494	323	65.4
23 上坪	45	21	46.7	72 安塚二	242	173	71.5
24 前宿坪	122	70	57.4	73 上長田	195	118	60.5
25 台坪	103	42	40.8	74 上田	299	197	65.9
26 星の宮	132	83	62.9	75 中泉	249	139	55.8
27 至宝町北	244	135	55.3	76 助谷	181	113	62.4
28 六美北部	298	218	73.2	77 助谷原	59	31	52.5
29 ひばり	98	42	42.9	78 国谷一	128	79	61.7
30 緑町一	84	72	85.7	79 国谷二	182	120	65.9
31 緑町二	75	44	58.7	80 国谷三	115	67	58.3
32 幸町一	100	64	64.0	81 独協職	3	2	66.7
33 幸町二	115	84	73.0	82 緑町三	62	37	59.7
34 幸町三	133	94	70.7	83 緑町四	33	13	39.3
35 幸町四	67	43	64.2	84 国谷外道	156	80	51.3
36 おもちゃ	122	102	83.6	85 安塚三	159	114	71.7
37 いずみ	96	73	76.0	86 安塚南部	171	115	67.3
38 六美南一	205	128	62.4	87 若草	46	29	63.0
39 車塚	80	38	47.5	88 国谷本田	48	28	58.3
40 六美南二	179	117	65.4				
41 下台団地	54	24	44.4				
42 駅東団地	37	34	91.9	小計	3,033	1,924	63.4
43 至宝町南	289	174	60.2				
小計	5,762	3,816	66.2	合計	11,039	6,730	60.9

下水道課

# 下水道の受益者負担にご協力ください

町では、快適で清潔な生活環境を作るため、下水道の整備を促進しています。

今回は、「下水道受益者負担金」についてお知らせします。

## ＜受益者負担金制度＞

下水道が整備されることにより利益を受ける人（受益者）に対して、下水道建設費の一部にあてるため、受益の範囲内で負担金を賦課します。その負担金は都市計画法に基づき、町の条例で定めて賦課するものです。下水道の整備にともない汚水が排除され、周辺の生活環境も改善されます。そして、土地の利用価値も上がります。しかし下水道整備に係る費用は、主として国や町などの公費（税金など）で行われています。そのため、下水道設置により利益を受ける人々から建設費の一部を負担していただくことが、公平な負担であるとする考えから受益者負担制度が生まれました。

## ＜受益者とは？＞

受益者負担金を納めていただく受益者とは、下水道が整備される地域の土地所有者を言います。

ただし、その土地に地上権・質権・使用貸借権などの権利が定められている場合は、それぞれの権利者が受益者になります。



Aの土地に  
Bが家を建て  
Cに貸している場合

**受益者はB**

## ＜負担金の賦課区域＞

受益者負担金は、下水道が整備計画されている区域の土地が対象となりますが、すべて整備されるまでには長い期間が必要です。その整備状況に合わせて賦課徴収することになります。この区域を「賦課対象区域」といい、年度の初めに告示し、みなさんにお知らせします。

## ＜負担金及び納付方法＞

○負担金は、土地1㎡当たりにつき三〇〇円です。  
○納付方法は、五年に分割して毎年四回（通算二十回）納期に納めていただくこととなります。

### 【負担金算出例】

たとえば、70坪（約231.40㎡）の土地の場合、次のとおりとなります。

土地の面積	負担金
231.40㎡×300円＝69,420円	
(10円未満切り捨て)	
※納期	から
第1期	6月30日
第2期	8月31日
第3期	10月31日
第4期	翌年1月31日

## ＜一括納付報奨金＞

受益者負担金を一括納付し

すと、納期数により最高20%の範囲内で、報奨金が交付されます。

# 役場が火事！

## 消防演習を実施



町の消防演習が役場を会場にして、石橋地区消防組合（鈴木消防長）、町消防団（梁島安男団長）により、三月四日午前十時から行われ、同組合から四小隊（消防ポンプ車、消防タンク車、レスキュー隊、救急車）と、町消防団から第一分団第一部、第五部が参加しました。午前十時、役場二階企画財政課で誤まってストーブを転倒させ出火、現在延焼拡大中で初期

は、石橋レスキュー隊がロープを使って壁を登り屋上の二名を救助するとろを披露し、見守る町長をはじめ鈴木消防長、梁島消防団長などの関係者や地域住民の人たち、そして近くの幼稚園や保育所の子供たちからも、盛んな拍手や声援が贈られました。また、主婦や子供達も参加して、消火器による消火訓練や起震車による地震動搭乗体験なども実施され、総合的な消防訓練が行われました。

# 土曜閉庁(第二、第四土曜日)

## のお知らせ

役場本庁及び出張所は、四月から毎月第二土曜日と第四土曜日が休みとなります。

閉庁にあたっては、行政サービスの低下をまねかないよう努めてまいりたいと存じますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

なお、次の施設は従来のおと

りです。

### ◇社会教育施設

- 公民館(中央・稲葉・南犬飼・北)
- 図書館及び歴史民俗資料館
- 嘉陽が丘ふれあい広場
- 総合運動場

### ◇福祉施設

- 保育所(第一～第五)

### ○児童館

○老人憩いの家(東雲・富士見)

○保健福祉センター

○睦作業所

### ◇その他の施設

- 清掃センター
- 下水道北部処理場
- 水道課中央配水場
- 勤労青少年ホーム
- 農村婦人の家
- 黒川の里ふれあいプール
- 小中学校給食施設

# 女性の生き方を考える

## 第一回婦人問題を考えるつどい



事例発表する  
人見イハさん

事例発表する  
福田静江さん



二月十五日、中央公民館において、婦人問題を考えるつどい第一回大会が開催され、二百名以上の方が参加しました。

大会は、県婦人青少年課主幹小野義治氏と壬生町長の主催者あいさつで始まり、来賓として町議会副議長の石川昭三氏が祝辞を述べました。

その後、人見イハさんが「みんなの幸せのために」そして、福田静江さんが「多くの人にさ



講演(評論家吉武輝子先生)

さえられて」と題する事例発表をされ、大会参加者に感銘を与えました。

最後に、第一線で活躍されている評論家の吉武輝子先生の「今、女性に求められているものは」という記念講演が行われました。

## 問い合せQ&A

### 「お答えします」

先日町内の一主婦の方より次のような質問がありましたので、紙面にてお答えいたします。

Q 町役場のある職員は、午後五時前の時間中というのに家に居るのを見かけます。役場はそんなに暇なんですか。

則な所もあります。

ご質問の件ですが、町職員には一定の年次休暇の制度があり、手続きをすれば事務に支障の無い範囲で時間休暇、あるいは何日間かの休暇を取ることできます。質問のありました職員については、正式に時間休暇の手続きをして承認を得ております。

今後、週休二日制(土曜閉庁)による代休振替制を実施し、平日でも勤務を要しない職員が見込まれます。

これからも町民の方々に誤解を招かないよう全体の奉仕者として、住民サービスに努めてまいりたいと存じますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

## 見込み運転は事故のもと ハンドルを持つならいつでもどこでも事故を想定して走ろう

暖かい春の日差しに誘われて家族や気の合う仲間たちと車で

出かける機会も多くなります。脇見運転やスピードオーバーに気をつけるのは当然ですが、横断歩道や交差点での歩行者や相手の車との「見込み違い」にも気をつけたいものです。

「相手がよけてくれるだろう」と考えず、「もしかしたら」の気持ちで運転することを心がけたいものです。

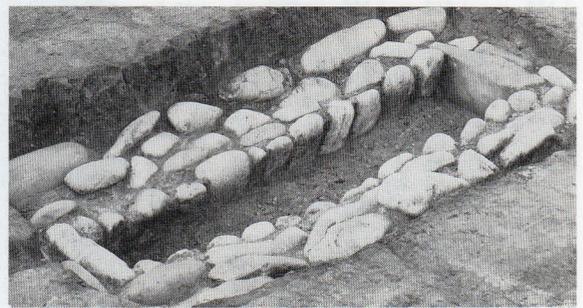
資料館コーナー

下坪遺跡の  
発掘調査より

昨年十月から町教育委員会により羽生田下坪遺跡の発掘調査を実施してきました。その調査

で今から約一、五〇〇年前のの墓が数基発見されました。今回はその中の一つを紹介いたします。

写真のお墓は、河原石を使い大きさは長さ約二メートル、幅約四〇センチメートルあります。写真では分かりませんが、天井には七個の大きな河原石が載せられていました。中からは、直刀と刀子(小刀)が出土し、直刀は長さ一一〇センチメートルもあり、木製の鞘も部分的に残っています。



国民年金コーナー

前納制度を活用しましょう

国民年金の保険料(一ヶ月八、〇〇〇円)は、一括して前納することができます。

前納しますと、納期ごとに納める手間がはぶけるとともに、納め忘れも防ぐことができます。また、納める額も引ききされ大変お得となりますので、ぜひ前納制度をご利用ください。



くわしくは、役場住民課国民

年金係(八二―一二三四内線119)におたずねください。

1年分前納した場合

	通常納付	前納	引き額
定額保険料	96,000円	93,680円	2,320円
付加保険料	4,800円	4,680円	120円

☆前納の納期限は4月28日です。

図書館だより

36

★一月の貸出、倍増!

入館者数、貸出冊数などは、左下の表のようになっています。貸出した本の冊数は、壬生町立図書館はじまって以来、最高を記録し、いままでの約二倍に達しています。

利用される方が多くなったのは、コンピュータの導入により一回に借りられる冊数が、ひとり5冊にふえたことなどが理由として考えられます。(平均しますと、ひとり三・五冊の貸出しです。)

◎寄贈図書

- 海老沼文子氏(文芸書)
- 金子ふみ子氏(文芸書)
- 田中二仁氏(岩波ブックレット)
- 丹内雅男氏(推理小説ほか)
- 橋本行則氏(医療をささげる死生観)
- 吉新諒次氏(車輪付き花屋台の誕生・著書)

たぐさんのご寄贈

ありがとうございます。

なお、図書をご寄贈いただいた方を右のように紹介していますが、作業の都合上、本紙への掲載は少し遅れます。

また、ご寄贈いただいた図書のうち、図書館の蔵書と重複している場合などは、処遇をこちらにお任せいただいておりますので、ご了承ください。

◎「ひばりの会」の皆さんによる紙芝居と絵本の会

○3月25日(土) 図書館児童室  
午後2時30分〜3時30分  
○だしものー「おいしいゆめ」  
「もうじき一ねんせい」  
「さんぽくまさん」ほか  
みんなでみにきてね!

◎3〜4月の休館日

・3月20・27日 4月3・10日  
また、3月21日(火)は祝日(春分の日)ですので、20・21日と、連休になります。

◎3月の館内整理日ー31日(金)  
館内整理日は、一日中休みです。よろしく願います。

1月の利用

入館者	3,013人(+512)
貸出者	1,937人(一)
冊数	6,822冊(+3,102)
○移動図書館	
利用者数	108人(+17)
貸出冊数	806冊(-18)
	( )内は前月比

身近な税の  
いろいろ ①

消費税が

4月からスタートします



尋ねてください。  
○ 栃木税務署 二二一〇八八五  
○ 税務相談室 二二一七四三五  
〈届け出手続きについて〉  
事業者には、各種の届け出等の義務がありますので、それぞれの要件に該当する事実が生じた場合には、税務署長に対してその旨を記載した届け出等を提出する必要があります。

主な届出書は、次の通りです。

一、基準期間の課税売上高が三千万円を超えるとき

〔消費税課税事業者届出書〕  
二、簡易課税制度を選択するとき

〔消費税簡易課税制度選択届出書〕

三、課税業者になることを選択するとき

〔消費税課税事業者選択届出書〕

四、課税期間の短縮を選択するとき

〔消費税課税期間特例選択届出書〕

〈申告と納税の手続き〉

課税事業者は課税期間終了後二ヶ月以内に、所轄の税務署長

に確定申告書を提出し、その申告に係る消費税額を納付してください。

また、課税期間開始以降六ヶ月を経過した日から二ヶ月以内に中間申告と納付をしてください。

なお、中間申告と納付は、直前の確定申告に記載した税額の二分の一の金額を申告・納付することになります。

申告すべき税額が三〇万円以下の場合には、中間申告と納付の必要はありません。

※中間申告は、仮決算に基づく金額によって申告・納付することもできます。

※還付を受ける輸出業者などの場合は、課税期間の短縮を選択する旨の届出書を提出することにより、年四回の申告とすることができま

※課税売上高に対する消費税額よりも課税仕入高に含まれる消費税額が多い場合、又は確定申告による納税額よりも中間申告による納付額が多い場合など、消費税額の控除不足額がある場合には、確定申告書を提出することにより還付されます。

健康ガイド

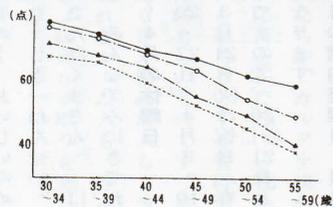
あなたは  
10歳若返る

体力維持とスポーツ

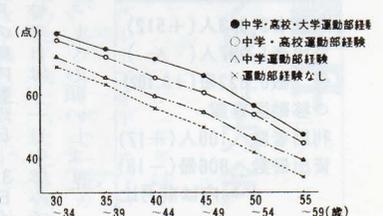
日本人の総合的な体力のピークは、男女とも17歳から18歳というデータがあります。このピークを迎える前後の時期に、スポーツに励み、体力の増強にとめれば、標準の体力ピークを上回り、同じ17歳でも持久力や瞬発力などに大きなひらきができます。また、鍛えた人の体力のピークはスポーツをしなかつた人よりも高く、年をとってもスポーツをしなかつた人の体力より上回ります。(図参照)

また、30歳以上の体力テストの結果から、59歳の人の体力は30歳の人の半分以下になってしまっています。しかし、30歳からでも週3〜4日以上の適度な運動をして体力維持に努めて行けば、

運動部(クラブ)活動経験別の  
壮年体力テスト合計点(女性)



運動部(クラブ)活動経験別の  
壮年体力テスト合計点(男性)



年齢は59歳でも、肉体は10歳以上も若く保てることにつながります。

このほか週1〜2回の運動や月1〜2回の運動でも、続けて行うことによって、運動をしないう年代の人よりは、体力が4歳〜5歳若いというデータもあります。

健康でしかも体力があるということは、いくつになっても大切です。みなさんも何かスポーツを始めたいかがでしょうか。

## 消費者コーナー

### 引っ越しサービス について

三月は転勤や入学・卒業などによる引っ越しが、特に多くなります。大切な家財を安全でも経済的に運ぶためのポイントを、トラック運送を利用する

場合についてお話しします。まず、業者を選びます。選ぶに当たり、引っ越し運送約款に従い見積書をとります。運賃や実費の他、付帯サービス料（不用品の処分、引っ越しに関する手続きの代行等）について確認を忘れず（など、それぞれの項目ごとに見積ってもらいます。見積りの費用は無料ですので複数の業者からとりよせるとよいでしょう。

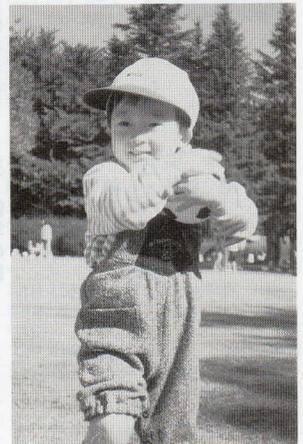
また、美術品やこわれやすいものについては、業者にはつきりと申し出ておきます。また、保険をかけておくと安心です。運送中の事故は、家具のキズやダンボール箱などの小物の紛失が目立ちます。これらは、原則として業者の責任となりますが、トラブルをさけるため小さな荷物には通し番号を付けるなどして、引き渡しの際確認しておくことが大切です。もし、紛失したことがわかったときは三ヶ月以内に申し出なければなりません。

## 2月の町内価格

品名	単位・品質	最低値～最高値	平均	前月平均
小麦粉	1等粉 1kg	155～238	196	199
豚肉	もも肉 100g	118～180	156	158
サラダ油	ビン入 1,650g	350～525	423	410
砂糖	上白糖 1kg	198～250	229	229
しょう油	濃口ボリ入 1ℓ	178～265	234	246
塩さけ	100g	150～298	201	220
さばカン	水煮6号 200g	98～145	111	110
インスタントコーヒー	150g	598～1,015	852	871
キャベツ	1kg	100～250	157	207
玉ネギ	1kg	125～185	162	172
卵	10個入 M	125～200	142	145
ちり紙	1,200枚	185～278	240	241
ティッシュペーパー	400枚	80～210	130	123
洗濯洗剤無リ	4.1kg	798～980	909	921
台所用洗剤	380ml	145～288	176	171
ラップ	30cm×20m	130～218	182	182
アルミホイル	25cm×8m	108～188	129	127
灯油	18ℓ	630～750	690	688
プロパン	5㎡	2,600～2,660	2,650	2,650
ガソリン	レギュラー 1ℓ	112～116	114	113
軽油	1ℓ	65～70	65	67

## チビ子アルバム

はしもとたくや  
橋本卓也ちゃん（東下台）



昭和六十一年十月二十二日生まれ（二歳）

（父）橋本昭一さんの長男

（母）〃和子さん

お母さんから一言

わんぱくでもない

たくましく育ってほしい！

※係では、このコーナーに登場するお子さん（二～四歳）の写真を集めています。町民室までご連絡ください。

## 中学生が車を救助し 運転手から感謝される

二月十一日、壬生中学校二年生の鈴木充君は、小山市の練兵館剣道場へ行く途中、小山市内の道路でぬかるみにはまっていた車を発見し、救出しました。

後日、車の運転手から壬生中学校にお世話になったお礼と感謝の連絡が入りました。

同校では、善行の模範として鈴木君をたたえました。



# 町民のひろば

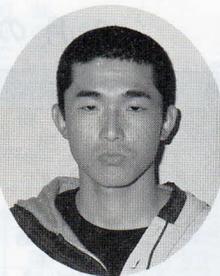
「町民のひろば」はみんなで作るページです。身近なニュースやできごとを紹介し、また、掲載を希望される方はお気軽に企画財政課広報広聴係(☎二二三四)まで「一報」をください。

## 甲子園に町内から

### 二名の選手が出場

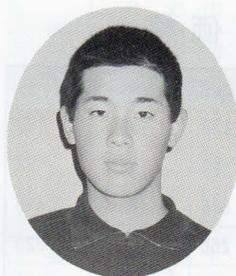
甲子園球場で三月二十六日から始まる選抜高校野球大会に本エースで八番打者の

篠原智紀君



一塁手で六番打者の

葭葉守哉君



県から宇都宮工業高校が代表として選ばれ、その宇工野球部のレギュラーとして甲子園出場の原動力として活躍された壬生町在住の二人の選手を紹介するとともに、来たる大会のご健闘を祈ります。

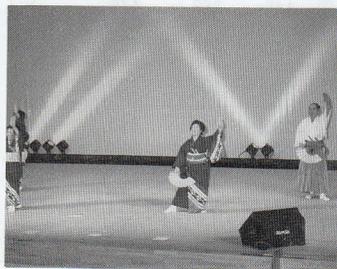
篠原智紀君(二年、安塚一)

は、南犬飼中野球部出身で、長身からのストレートとカーブが武器で、十勝無敗、防衛率一・二一とすばらしい成績を残しています。

また、葭葉守哉君(二年、壬生下馬木、壬生中出身)は好打者として監督の信頼が厚く、打率三割六分三厘をマークし、選球眼も良く攻守ともそろった選手です。

## 若さバクハツ

老人演芸大会行(三月三日、中央公民館)



## カルタ取りに熱中

### 第一回カルタ取り大会



分かれ、六人(一・二年年は十人)づつのグループを作って行われその後、各グループで一番カルタを集めた子供たちによる決勝戦がたたかわれました。

子供たちが、カルタを読みあげる声に耳をかたむけ、我先にカルタを取ろうとする姿は、とてもたのしいものです。カルタをたくさん集めた人も、少ししか取れなかった人も、みんないっしょにカルタ取りを楽しみました。

二月十九日、壬生中央公民館で、町教育委員会と町子供会育成会連絡協議会共催のカルタ取り大会が開催され、町内小学校児童生徒約二〇〇人が参加しました。

大会は、児童・生徒が友だちと楽しく遊びながら、考える力、思いやる心を育てようと、例年のたこ作り教室・たこ上げ大会にかわるものとして企画されました。

競技は、一・二年生、三・四年生と五・六年生のブロックに分かれました。

大会の結果は次のとおりです。

#### 一・二年の部

- 第一位 高木 恵美
- 第二位 石塚 貴亮
- 第三位 坂本 聡子

#### 三・四年の部

- 第一位 川野辺芳治
- 第二位 木村 光一
- 第三位 松本 幸治

#### 五・六年の部

- 第一位 松本 太
- 第二位 高山 優子
- 第三位 中野 愛子

# お達者 カップル



◎ 鹿島 渡辺利平トヨさん

## 毎朝、 乾布まさつを行う

思川をはさんで都賀町と接する鹿島は、いちごの生産が盛んで、「この時期はハウスで、毎日いちご摘みを手伝っている」という、利平さん（八十歳）と奥さんのトヨさん（七十七歳）は、結婚されて五十五年の、仲睦まじい御夫妻です。

「今でも眼鏡をかけないで、新聞を読んでいる。」という利平さんの趣味は、植木の手入れとゲートボールで、現役の選手と



して活躍されており、仲間との語らいも楽しみだそうです。

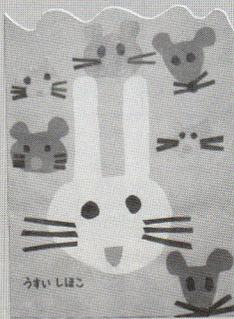
トヨさんは、若い頃から草花を育てることが大好きで、花市などで手に入れたものを育てては、近所の人に分けたりして、喜ばれています。

現在、五人の子供さんに恵まれ、十人のお孫さんがいるお二人は、年二回の鹿島長寿会（老人クラブ）の旅行に、おそろいで参加するのも楽しみのひとつです。

お二人の健康の秘けつをたずねると、「毎朝、寝床で乾布まさつをしていること」だそうです。これを家族や友人に勧めているそうです。

## 私の作品

— 壬生北小学校 —



「バック」  
1年 白井史帆子



「おんぶおに」  
2年 横山広明



「うんてい」  
4年 桑川裕子



「パレード」  
6年 大関聖美

## 文芸



## 短歌

文化協会  
文芸部選

小林 光子

## 俳句

森 ノリ

桑川フヨ子

田面這うあぜ焼きの煙山裾に  
住むとふ春の神連れ来ませ  
春あさき青海原に若きらの  
サーフィン見ゆ波の間に間に

諸岡 婦美

欠伸して立春の猫胴長に  
野鴉のとほとほと去る西行忌  
急行の過ぎたるホーム春寒し  
暖がれし鴉のこゑや冬木立

宇井 秋汀  
伊沢 克明  
鈴木 文二  
鈴木 木兔

やわらかき二月の陽射し背にうけて  
黒川べりに釣る人のあり  
行きずりの人は空似と知りながら  
後姿をふりかへり見る

# 壬生町PTA会員の意識調査

## 生活は向上し、余暇の利用や社会参加は活発に、しかし、父親は仕事中心的傾向も

町PTA連合会(落合功会長)の調査部が実施した「生活と地域活動に関する意識調査」の結果、生活は豊かになって、余暇の利用がより多くなり、社会参加は積極的な傾向になっているが、父親は仕事中心的傾向にあり、子供とも話す時間があまり持てないなど問題点も出ています。また、生活環境の向上や町の発展に多くの人が関心を示し、町施設の利用も多いということがわかりました。

この調査は、町内のPTA会員の父母の生活と地域活動の意識をとらえ、その問題点を明らかにするとともに、今後の教育活動の方向を考えようと、昨年の七月十五日、町内八小学校、二中学校と壬生高(町内在任)のPTA会員の中から等間抽出法により、選び出した計六〇〇家庭を対象にアンケート用紙を配布・回収という方法で行い、回収率は五百八十四家庭で九七・三%でした。

### 調査内容

#### 生活

**問1** 生活程度はどの程度と思えますか。

「中の中」が最も多く、六三%の父母が思っており、「中の上」と考えている人も一七・一八%あり、全体として余裕がある生活程度との意識を持つ人が多い。

**問2** 夫婦間の話し合いはどの程度行われていますか。

全体的に約九割の人が話し合っているとしているが、残りの一割の人たちは問題として考えられる。

**問3** 親子間の話し合いはどの程度行なっていますか。

「十分している」では、父親二五・六%、母親三七・三%で父親に比べ母親が子供に多く接していることがわかる。また、「あまりしていない」では父親が一四・一%もあり、忙しいからとは言いながらも問題点と言えます。

**問4** 仕事と余暇のあり方について

年代的な差はないが、父親と母親との差は大きく、「余暇も時には楽しむが、仕事の方に力を入れる」が父親に最も多く五二・一%に対し、母親は三四・一%で、父親の仕事中心的傾向を示しており、全国調査と比べるに余暇を楽しむ割合が少ない。



**問5** 望ましい家庭形態について

「親子やお年寄りなど大勢で暮らすのが望ましい」と考える父親七〇・七%、母親六一・〇%となっており、全国調査の割合より上回っており、大家族志向が強い。



**問6** 夫は外で働き、妻は家庭を守るべきであるか。

「賛成」と「どちらかと言えど賛成」が合計で父親七八・三%、母親六七・七%となっており、アメリカの三四%やイギリスの二五・九%に比べ、女性の職場進出に保守的意見が多いことを示している。

#### 地域活動

**問7** 地域作りの姿勢について

近所付き合いは、「どちらかと言えど」は父親八三・八%、母親九五・七%で、全国調査七二・九%を上回っている。

**問8** 町の図書館や公民館に行きま

すか。「どちらかと言えど行きます」は、父親四三%、母親六五・八%で全国調査の一七・九%を大きく上回っている。

**問9** 地域の運動会や文化的な催し物の参加について

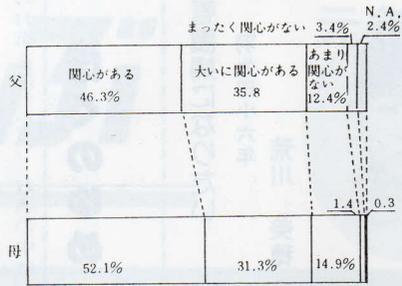
「どちらかと言えど」が父親七二・一%、母親八二・五%の人が参加しており、全国調査の

壬生町の発展の関心



問11 町の発展の関心度について

居住地周辺の生活環境の改善向上の関心



問10 居住地周辺の生活環境の改善や向上に関心を持っているか

四四・四％を大きく上回り、地域への積極的な参加の意識が感じられる。

問15 社会活動に参加して良かったことは？

社会活動	父	母
1 趣味・文化	28.5%	41.8%
2 スポーツ	64.8	57.6
3 教育・学習	14.8	25.1
4 健康・医療	9.3	22.8
5 福祉	13.0	15.4
6 生活環境改善	6.3	9.6
7 消費生活改善	1.1	11.3
8 活動分野は特定しない	13.3	8.7
9 その他	8.5	3.2

「健康や体力を高めることができた」二四・八％、「自由時

問14 参加した活動分野について

「参加したことがある」は父親三七％、母親三九・六％あり全国調査の父親一四・三％、母親一七・九％を上回っている。

問13 社会活動に参加したことがありますか

「どちらかと言えば就いても良い」が父親三六・一％、母親三三・六％あり、全国調査の一・九・六％を上回っている。

問12 自治会、PTA等の団体役員に就いても良いか。

余暇時代に向けて

豊かさゆりの創造

余暇にレジャーの意味を持たせよう

レジャーという英語が、日本で好んで使われるようになったのは、昭和三十年代後半のことです。余暇も、時を同じくして多くの人々が使うようになりました。戦前、同種の言葉として「もっぱら使われていたのは、娯楽という言葉でした。」

余暇を罪悪視してきた日本人

きた日本人

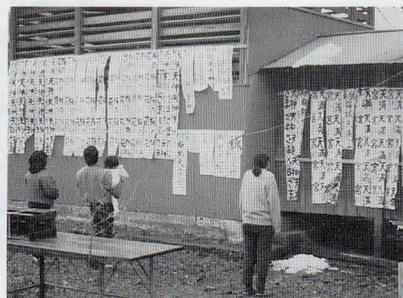
昭和三十年代から今日に至るまでの約三十年間、余暇という言葉は日本人の間で使われてきました。その意味を調べてみると、「仕事の間のひま、あまり

余暇という漢語が日本に入ってきて、千年の歴史があるのに昭和三十年代に至るまで一部の人のしか使われずに、広く流布しなかったのは、まことに不思議です。それはなぜでしょうか。日本人は、余暇の対極にある労働を重視して、孔子の「小人閑居して不善をなす」の教えどおり、余暇を罪悪視してきたのでしよう。

余暇に積極性を

間を有意義にすごせた二二・六％、「周囲の人と共通の話題ができた」二一・一％の順となっている。

これからは余暇という言葉は英語のレジャーのように、「積極的な活動といった意味も付加し自己開発、教養を高めるといった積極的な意味を含めたもの」としたいものです。



天満宮で書道展

「健康や体力を高めることができた」二四・八％、「自由時期編」の巻末資料です。

二月二十五日、上稲葉天満宮の例祭で書道展が開催され、土曜日と重なったこともあり、あいにくの小雨まじりにもかかわらず、わが子の作品を見る父兄や、参拝に訪れた人、そして、子供たちでたいへんにぎわいました。

これは、近くの稲葉小学校が、全校児童の作品二九〇点を奉納したもので、中には糸川喜永校長先生の力作もあり、たいへん好評でした。

また出展した児童全員に、記念品として半紙が贈られ、これを機会に、ますます子供たちの書道への関心が高まることでしょう。

私はケーキ屋さん

羽生田小六年

荒川麻友美



私はお菓子を作るのが大好きだから、将来ケーキ屋さんになりたい。

まぶしい青い屋根、周りはお店の中は、

ぼくのゆめ

看護婦になりたい

羽生田小六年

荒川 美穂



わたしの将来の夢は看護婦になることです。看護婦になって患者さんの体温を測ってあげたり、患者さんが喜ぶような話を

テーブルやいすを置き食べられるようにしたい。作っているところを見てもらったり、作り方を教えてもらえらるようになりたい。名前は「むぎわらぼうし」なんていうのがいい。

いろいろなケーキの形を工夫して、たくさん売って有名になれば、芸能人の結婚式のウェディングケーキを作ってみたい。友達には割引きしてあげたい。子供達にも買ってもらえるように、五十円から一万円くらいまでのコースを作りたい。

考えるだけでわくわく!!

わたしのゆめ

してあげたり、話を聞いてあげたりして、患者さんが少しでも楽になれるようにしてあげたいです。

小さいころは、きれいな花が好きで、花屋さんもいいなと思っていましたが、やはり看護婦の仕事は、病人やけが人など障害を持った人たちを助けたり、守ってあげたりするとても大切な仕事です。だから、勉強をしっかりやって看護婦になろうと思います。

新しい農業に取り組む 農業経営者グループが集う

栃木県農業経営研究大会

県内十四地区で組織的に農業振興に取り組んでいる農業経営者グループが一同に集まり、活動実績の発表・交換を通して、農業の諸問題を解決し、農業の発展を目指して行こうと、県・農業経営者協議会主催で、二月一日、県河内庁舎を会場にして栃木県農業経営研究大会が開催されました。

本町の小島高雄さん(36歳・下稲葉六八〇一)は、栃木地区代表として組織活動の部で「下稲葉営農集団十年の歩み」と題して発表をされました。その中で、下稲葉営農集団が個人所有の機械を持たないで、ライスセンターの導入と機械の整備をはかり、米麦一貫作業体系を確立し、作物の管理以外のすべての行程を共同で行っており、その特徴、成果、今後の課題などの現状について述べられ、会場の注目を集めました。



訂正

先月号の次の箇所をお詫びして訂正します。

○九ページ町民綱引き大会結果(調)男子の部第三位 旭町チーム

(正) 六美南部第一チーム

○十四ページ歳末たすけあい募金の篤志寄付に次の寄付者を追加し、金額を訂正します。

・壬生郷友会様 金七一、五〇〇円

篤志寄付計三七、三三三円→二五、八二二円

募金計一、二七、三三三円→二四、九八二円

社協支金九、八、七〇円→八、四六六、七〇円

○一四ページ下段十行目の社会福祉協議会寄付の金額

金八、〇〇〇円→金一、八、〇〇〇円

四月の納税

・固定資産税(二期)

・都市計画税(一期)

・軽自動車税(全期)

(納期限五月一日)

・国民年金(前納・二期)

(納期限四月二十八日)

まちなうごき

3月1日現在

総人口	39,039人	(+34)
男	19,329人	(+15)
女	19,710人	(+19)
世帯数	11,104世帯	(+7)
	( )	内は前月比